

平成25年1月11日

周辺自治会の皆様

滋賀県琵琶湖環境部
最終処分場特別対策室

一次対策工事C区画およびD区画の掘止め確認について（お知らせ）

平素は、旧RD最終処分場問題について、ご理解ご協力いただき、誠にありがとうございます。

さて、一次対策工事で廃棄物土の掘削を行う4つの区画（A区画、B区画、C区画およびD区画）については、すでにC区画とD区画が計画掘削範囲の掘削を終えておりますが、この度C区画のEM探査結果およびD区画の掘り止め確認分析結果が出ました。

つきましては、これらの区画について下記のとおり進める予定ですのでご了承ください。

記

1 C区画

(1) EM探査結果（資料1ページ「C区画のEM探査結果（掘削後）」参照）

掘削面の下にドラム缶等の埋設を示す高い磁化率の箇所はありませんでした。

(2) 今後の進め方

次回の工事見学会（1月19日（土））の際、EM探査結果について説明させていただくとともに、改めてC区画の掘削面を確認いただいた上で埋め戻しを行いたいと考えています。

※ 先日配布させていただいた「工事情報」では、現地見学会を1月19日の9時～、10時～、11時～の3回開催させていただくこととしていましたが、上記の説明等の都合により、**1月19日（土）の現地見学会は10時から**とさせていただきますのでご了解いただきますようお願いいたします。

2 D区画

(1) 掘り止め確認分析結果（資料2ページ「D区画の掘止確認について」参照）

12月6日の話し合いで決定した方法により分析を行いました。

分析対象とした4物質のうち、テトラクロエレン、トリクロエレンおよびシス-1,2-ジクロエレンについては、12月12日に周辺自治会の方に立会いただいて簡易溶出試験を行った結果、いずれも検出されませんでした。

残るベンゼンについては公定法（H3環告第46号試験）で分析した結果、環境基準を超えるものは検出されませんでした。

(2) 今後の進め方

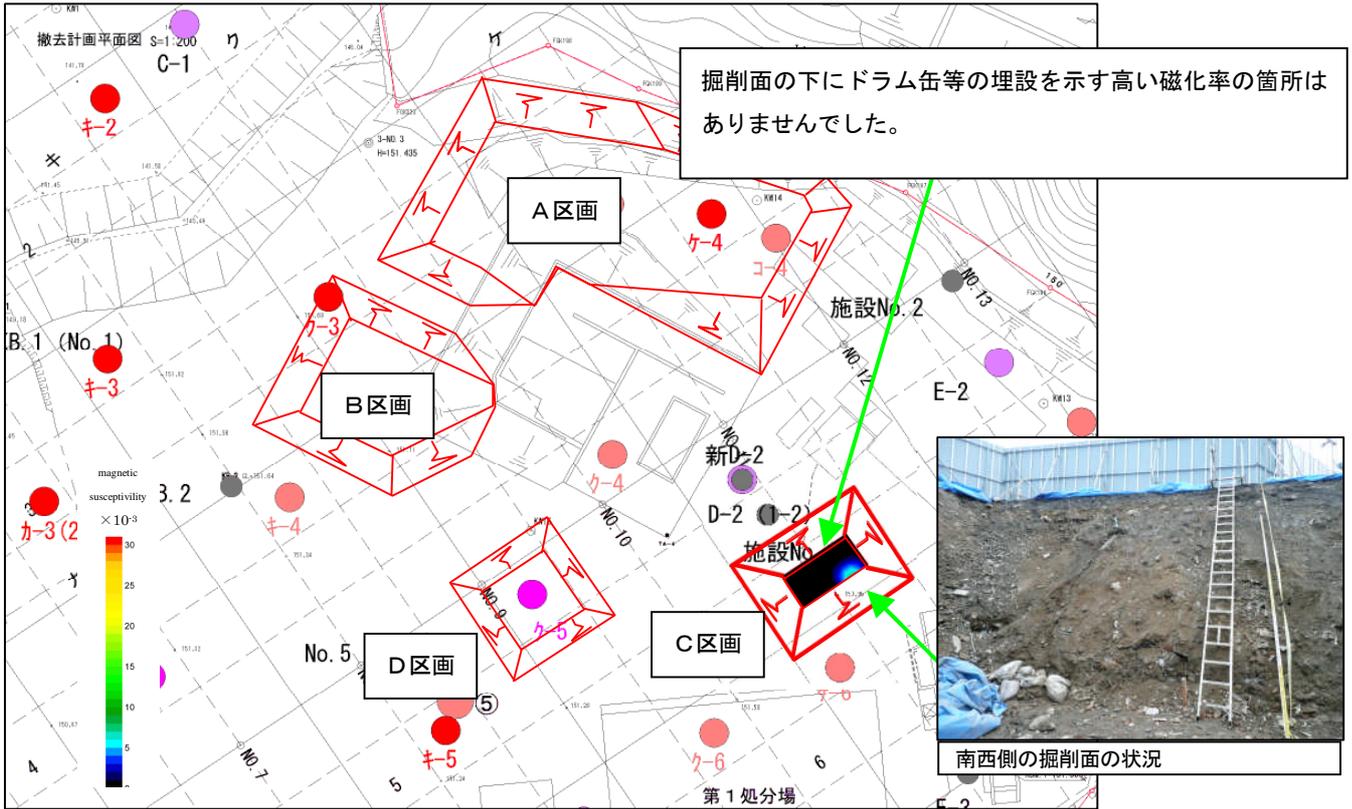
近く埋め戻しを行います。

3 その他

A区画およびB区画については、これまでに説明させていただいたとおり、掘削完了後ボーリング調査等を行い、シートを敷設します。掘削箇所の埋め戻しは二次対策工事で行います。

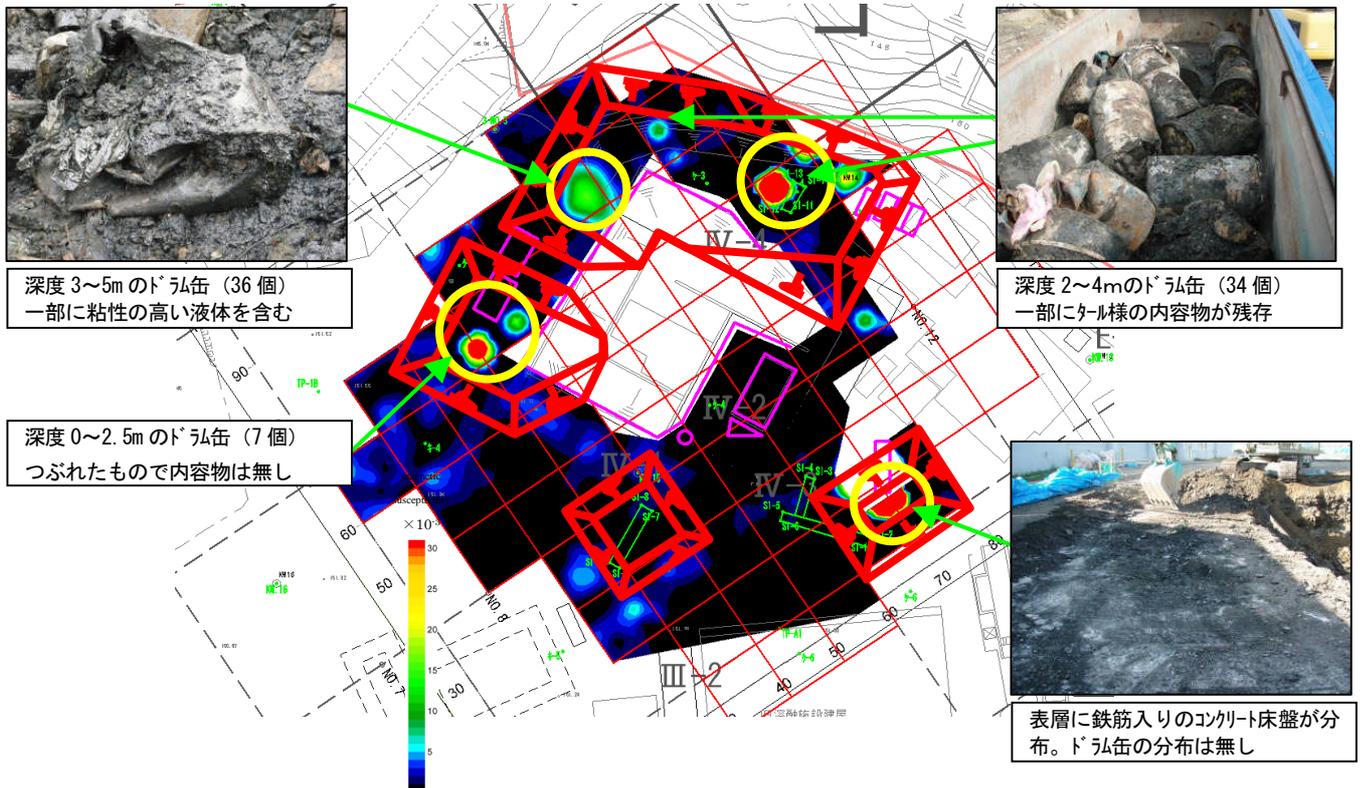
以上

C区画のEM探査結果（掘削後）



1次調査のEM探査結果と埋設ドラム缶の確認状況（H25.1.10現在）

※現在掘削中であり数量は変わる場合があります



D 区画の掘止確認について

I. 表層ガス調査地点および試料番号

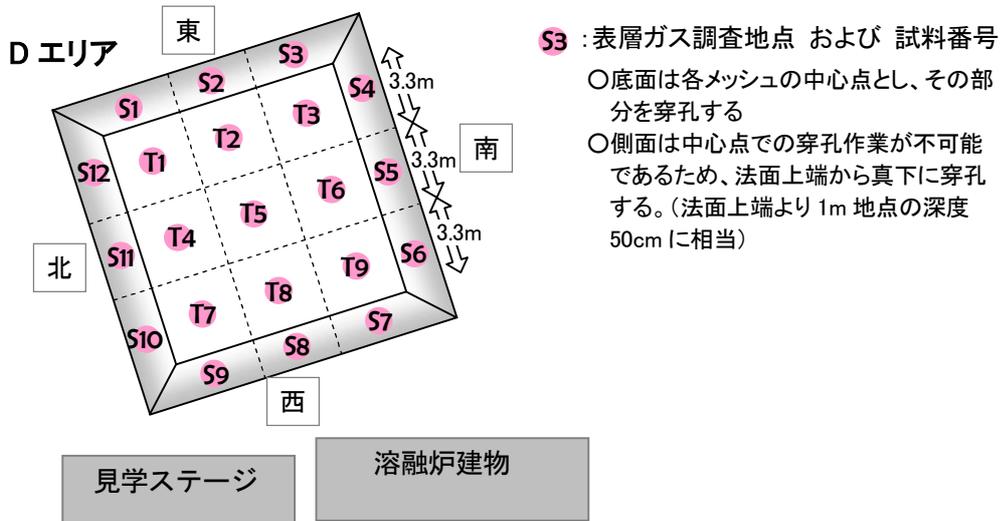


図1 表層ガス調査地点

II. 調査結果

1) 表層ガス調査

底面 (T1~T9) および側面 (S1~S12) の調査地点でテトラクロエチレン、トリクロエチレン、シス-1, 2-ジクロエチレンおよびベンゼンは全て不検出であった。

2) 土壌溶出試験

表層ガス調査の結果、各面のセンターの区画 (T5,S2,S5,S8,S11) で表面の下 50cm の廃棄物土を分析。

【調査結果】

調査結果	底面	東側面	南側面	西側面	北側面	環境基準
	T5	S2	S5	S8	S11	
テトラクロエチレン	ND	ND	ND	ND	ND	0.01mg/L
トリクロエチレン	ND	ND	ND	ND	ND	0.03mg/L
シス-1, 2-ジクロエチレン	ND	ND	ND	ND	ND	0.04mg/L
ベンゼン	ND	0.001mg/L	ND	ND	0.002mg/L	0.01mg/L

※ND : テトラクロエチレンは簡易溶出試験 (検知管) で不検出 (0.005mg/L 未満)

トリクロエチレンは簡易溶出試験 (検知管) で不検出 (0.007mg/L 未満)

シス-1, 2-ジクロエチレンは簡易溶出試験 (検知管) で不検出 (0.0075mg/L 未満)

ベンゼンは公定法で定量下限値未満 (0.001mg/L 未満)

○全て環境基準以下であった。